

令和5年度子ども読書活動推進の取組実績と令和6年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ		計画の実現に向けた取組	令和5年度取組内容等	令和5年度取組の実績と課題等	令和5年度 取組区分	令和6年度取組内容等	令和6年度 取組区分	担当課
-----	-----------------	-----------	--	-------------	------------	----------------	---------------	------------	---------------	-----

【基本方針Ⅰ】子どもの読書機会・環境の充実と読書活動の啓発

1	(1)	ア	P22	家庭・ 地域での 推進	【ブックスタート事業】 こども健康センターで実施している4か月児健康診査において、ブックスタートを実施し、保護者に乳幼児期からの絵本を介した親子のふれあいの大切さについて伝えます。あわせて、絵本の紹介や読み聞かせ、市立図書館の利用案内やリーフレットの配付、行事の案内等を行い、保護者への啓発を行います。 また、保健師の訪問指導や地区活動等を通じて、啓発に努めます。	新型コロナウイルス感染症の5類移行後の動向に注意しつつ、感染症予防対策を講じながら、引き続き4か月児健康診査においてブックスタートの場を設け、啓発に努めます。 また、家庭訪問等の機会を活用した啓発に引き続き努めます。	4か月児健康診査の中でブックスタートの場を設け、啓発に取り組みました。感染症予防対策を講じながら、スタッフが絵本の内容を紹介、提示して保護者に選んでもらうことができました。健診会場がおにクルに移転してからは待合時間を利用した絵本の紹介や読み聞かせを再開し、啓発に努めることができました。また、4か月児健康診査以外の健康診査においても待合時間中に手に取ることができるよう絵本を設置し、親子でふれあう機会を設けることができました。  その他、保健師が家庭訪問等の機会を活用し、ブックスタート事業の啓発に努めました。	継続	感染症予防対策を講じながら、引き続き4か月児健康診査においてブックスタートの場を設け、啓発に努めます。また、家庭訪問等の機会を活用した啓発に引き続き努めます。	継続	子育て支援課
					4か月児健康診査時のブックスタートで絵本を手渡すとともに、引き続き啓発ちらしを配布し、絵本を介した親子のふれあいの大切さを伝えます。また、11月開館の新施設「おにクル」では、乳幼児の図書館の利用、読書推進につなげるような保護者への案内・啓発に取り組みます。	開催場所がおにクルになってからは、待合時間を利用してボランティアによる読み聞かせを再開し、乳幼児と保護者が絵本に接する機会を設けました。絵本を手渡す際におはなし会のチラシや図書館利用カード申込書の様式を添えたり、おにクルぶっくばーくで実施するおはなし会を健康診査の日程に合わせて行うことで、健康診査が終わった親子がそのまま図書館を利用する流れを作ることができました。  ブックスタート44回 2, 195冊	拡充	引き続きブックスタートで親子が絵本に触れ合う機会をつくるとともに、乳幼児期からの絵本との関わりのおお切さを伝えることができるよう、保護者への案内・啓発を工夫して取り組みます。	継続	中央図書館	
	(1)	イ	P22		【読み聞かせ会・講演会・講座の開催】 各施設で、読書のきっかけづくりとなる行事を行います。	講座等に関連したテーマで特集展示を行い、講座に参加した人の読書のきっかけづくりを行います。 登録サークルによる実施の他、一時保育時に実施するなど、読み聞かせの取組みを広げていきます。	講座・講演等に関連したテーマで、参加した人の興味を引くような読書のきっかけづくりとなる特集展示を行いました。読み聞かせについては、登録サークルによる実施の他、一時保育時に実施するなどの取組みを拡実施しました。コロナ禍で実施を控えていた読み聞かせの再開を進めていく必要がありました。	継続	引き続き講座・講演のテーマに応じた展示・選書を行い、興味を持っていただけるように努めます。	継続	人権・男女共生課
	4					多文化共生支援事業の一環として「絵本で世界旅行」の企画を実施し、多言語での絵本の読み聞かせを行うとともに、立命館大学「まちライブラリー」を活用するなど、本を通じた多文化共生のまちづくりに取り組みます。	立命館大学「まちライブラリー」を中心に、ローズWAM、イベント（立命館大学アジアウィーク、国際交流のつどい等）でも多言語読み聞かせを実施し、多文化理解の啓発に努めました。	新規	多言語での読み聞かせや、日本語学習者による朗読など、本を通じた多文化理解に取り組みます。	継続	人権・男女共生課
	5					人権男女共生課と連携をした読み聞かせを行います。指導員会議において、読み聞かせを実施している学童保育室の情報共有を行い、取組を広げていきます。	男女共生センターの読み聞かせの事業が再開されておらず、読み聞かせについては巡回職員を通して各学童保育室の情報共有し、本の紹介など子どもの本への親しみや読書への興味を深めるよう取り組みました。	継続	本の紹介や、読み聞かせについての情報収集をし、巡回職員からの情報提供を通して子どもの本への親しみや読書への興味を深めるよう取り組みます。	継続	学童保育課
	6					川端康成文学館では中・高校生むけの川端作品読書講座を検討しています。	中高生向け文学講座を実施し、参加者から好評を得ました。	継続	中高生向け文学講座の開催を検討しています。	継続	文化振興課
	7					子どもセミナーにおいて、絵本作りの講座を設け子ども達に本との関わりをもつ機会の提供に努めます。 公民館でも子どもの読書に関する講習会等の開催に向けて、引き続き働きかけを行います。	子どもセミナーにおいては、4回の講座を実施し、57名の子ども達に、絵本との関わりを持つ機会の提供ができました。 公民館でも、計画されていた読書に関する講座・講習会は5館で開催され、前年度から3館増加しました。	継続	引き続き、絵本作りの講座を実施し、子ども達が絵本との関わりを持つことができる機会の提供に努めます。公民館でも、読み聞かせ等の講習会の実施を通じて、子どもの読書活動推進に向けた働きかけを、引き続き行います。	継続	社会教育振興課

令和5年度子ども読書活動推進の取組実績と令和6年度取組

No.	計画の体系における番号	計画ページ	計画の実現に向けた取組	令和5年度取組内容等	令和5年度取組の実績と課題等	令和5年度取組区分	令和6年度取組内容等	令和6年度取組区分	担当課		
8	(1)	ウ	P22	家庭・地域での推進	【子どもの本のコーナーの充実】 各施設では、図書の購入や市立図書館からの団体貸出やリサイクル図書の活用により、子どもの本のコーナーの充実を図るとともに、利用しやすい環境整備に努めます。	引き続き、生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して取り組み、読書が推進されるように努めます。 きらめきフェスタ2023において、図書館コラボのコーナーを企画し読書が推進されるように努めます。	生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して取り組み、読書が推進されるように取り組みました。 また、きらめきフェスタ2023において、図書館コラボのコーナー(①プランづくり、②おはなし会、③移動図書館)を実施しました。	継続	引き続き、生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して取り組み、読書が推進されるように努めます。 きらめきフェスタ2024において、図書館コラボのコーナーを企画し読書が推進されるように努めます。	継続	文化振興課
9					毎月の展示テーマとの連携やトピックスを反映させた、興味を持って手に取ってもらえるような選書に努めてまいります。	毎月テーマを決めて実施している展示と合致するよう子ども向けの本の選書を行い、本に親しんでいただくとともにジェンダー平等についても興味を持っていただけるように努めてまいりました。	継続	引き続き本センターの設置趣旨に沿った内容かつ子供向けの選書を行い、本に親しんでいただくとともにジェンダー平等についても興味を持っていただけるように努めてまいります。	継続	人権・男女共生課	
10					市役所南館3階「本のコーナー」に、「おもしろ本みつけた」の冊子や図書館の開館日カレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるよう努めます。	市役所南館3階「本のコーナー」に、「おもしろ本みつけた」の冊子や図書館の開館日カレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるよう努めました。	継続	市役所南館3階「本のコーナー」に、「おもしろ本みつけた」の冊子や図書館の開館日カレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるよう努めます。	継続	こども政策課	
11					春と秋に図書館作成のブックリスト「おもしろ本みつけた」を各学童保育室に配付します。 本の購入や中央図書館との連携により、児童が本に親しむ機会の充実に努めます。	春と秋に図書館作成のブックリスト「おもしろ本みつけた」を各学童保育室に配付します。 中央図書館との連携(団体貸出や移動貸出の利用)や、最寄りの学童保育室は校外保育で図書館を利用するなど、児童が本に親しむ機会の充実に努めました。	継続	春と秋に図書館作成のブックリスト「おもしろ本みつけた」を各学童保育室に配付します。 中央図書館との連携(団体貸出や移動貸出の利用)や、最寄りの学童保育室は校外保育で図書館を利用するなど、児童が本に親しむ機会の充実に努めます。	継続	学童保育課	
12					継続して利用者が読書に親しめる環境づくりに努めます。	利用者に興味を持ってもらえるよう、新たに47冊の図書を購入し、図書コーナーの充実に努めました。	継続	引き続き、利用者に興味を持ってもらえるよう図書の充実に努めます。	継続	社会教育振興課	
13	(1)	エ	P23	【本市にゆかりのある作家と作品の紹介・普及】 川端康成文学館では、小・中学生、高校生向け文学講座の開催を検討するなど、子どもたちの来館を働きかけ、川端康成及び作品への興味を促します。 富士正晴記念館では、子どもたちにリーフレットを配布するなど、子どもたちが親しみをもてるよう、富士正晴及び作品の紹介・普及に努めます。	引き続き、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。 川端康成文学館では、子ども向けパンフレットの配布に加えて、川端康成と茨木の関係を紹介する子ども向け動画を順次公開します。またクイズや夏休み企画中のワークショップ(しかけ絵本作り)などで展示に興味を持てるようにします。	子ども向けの展示解説を常設し、夏休みにはパネルを使った展示を行いました。ワークショップでは展示案内としかけ絵本作りで川端康成に興味を持ってもらうよう努めました。	継続	引き続き子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。 子ども向けパンフレットの配布と夏休みを中心にワークショップを開催します。	継続	文化振興課	
14					クイズや塗り絵など子ども向けの行事を開催し、富士正晴やその作品について、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。	富士正晴記念館では10月に、「パズルde富士さん」を開催し、子どもたちに富士正晴を知ってもらうことができました。 参加人数 55人(うち子ども28人)	継続	クイズや塗り絵など子ども向けの行事を開催し、富士正晴をはじめとする茨木市にゆかりのある作家について、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。	継続	中央図書館	

令和5年度子ども読書活動推進の取組実績と令和6年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ		計画の実現に向けた取組	令和5年度取組内容等	令和5年度取組の実績と課題等	令和5年度 取組区分	令和6年度取組内容等	令和6年度 取組区分	担当課	
15	(2)	ア	P23	保育所（園）・幼稚園・認定こども園等での推進	<b>【読書の習慣化への取組】</b> 絵本コーナーの充実を図り、本を読む環境を整えます。また、子どもの興味や季節、年齢に応じた本の読み聞かせを行います。絵本だよりを発行し、保護者への啓発に努めます。	所・園において、継続した読み聞かせを実施します。コロナ感染状況をみて適切な絵本の貸し出しや活動を実施し、さらに絵本に親しむ機会を啓発します。	所・園において継続した読み聞かせは実施することができました。絵本の貸し出しや、各施設内での工夫によるお便り配布などで絵本に親しむことができるよう啓発に努めました。	継続	所・園において、継続した読み聞かせや適切な絵本の貸し出し等を実施し、さらに絵本に親しむ機会を啓発します。保護者に絵本の大切さや楽しさ等を知っていただく機会や親子で一緒に楽しめる活動等を実施し、さらに絵本に親しめるように啓発します。	継続	保育幼稚園総務課
16	(2)	イ	P24		<b>【子どもの本の選定・収集の充実】</b> 子どもの興味関心のある絵本、年齢や季節に応じた絵本を計画的に購入し、充実を図ります。	子どもの興味関心のある絵本や年齢や季節に応じた絵本を精選し、より絵本に親しめるように努めます。また、状況に合わせた感染症対策を継続していきます。	子どもの興味や関心のある絵本を選定し、年齢や季節等に合わせて計画的に環境を整えました。また、時代のニーズに応じた絵本（災害、ジェンダー等）も整えました。	継続	子どもの興味関心のある絵本や年齢や季節、時代のニーズに応じた絵本を精選し、より絵本に親しめるように努めます。	継続	保育幼稚園総務課
17	(2)	ウ	P24		<b>【配慮(支援)を要する子どもへの読書環境の整備・読書機会の提供】</b> 年齢に合わせた絵本だけでなく、配慮(支援)を要する子どもたちに合わせた絵本を選び、全体での読み聞かせ時に、みんなと一緒に楽しめる機会を設けます。	感染対策の緩和により、従来どおりの読み聞かせを行いながら子どもたちが絵本に興味を持てるよう取り組んでまいります。	各クラスでの読み聞かせや、自由時間に好きな本を読むことができるよう本と触れ合う機会を作りました。 集中して読書ができるように環境づくりへの配慮を行うなど個人に応じた環境づくりが必要です。	継続	個人に合わせた本を読みやすい環境をつくり、本への興味や読書を楽しめるよう日々の療育に取り入れ実践してまいります。	継続	発達支援課
18				全体での読み聞かせにおける必要な配慮とともに、個に応じた興味のある絵本を楽しめる対応を継続していきます。	配慮児を含めた集団の中で、個に応じた対応も実施しながら子どもの興味関心のある絵本の読み聞かせに努めました。	継続	全体での読み聞かせにおける必要な配慮とともに、個に応じた興味のある絵本を楽しめる対応を継続していきます。	継続	保育幼稚園総務課		
19	(3)	ア	P24	学校での推進	<b>【小・中学校における読書の習慣化への取組】</b> 日ごろから学校で子どもたちがさまざまな形で本に触れる機会を設けることで、読書活動の習慣化に取り組みます。	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティアが連携し、日頃から様々な形で本に触れる機会を設け学校図書館を活用した取組の充実を図ります。また、各教科等の授業で学校図書館の活用をすすめます。	小・中学校全校に配置しているスクールサポーターを対象に、学校図書館研修会を開催し、「読書・調べる学習を支援する図書室の環境整備」について有識者を招き、学校図書館の充実を図りました。	継続	児童生徒の読書意欲が向上するように、図書館の環境を整備し、行きたくなる学校図書館を目指します。また、司書教諭やスクールサポーターの交流をおし、よりよい図書館環境について情報交流できる場を設定します。	継続	学校教育推進課
20	(3)	イ	P24		<b>【子どもの本の選定・収集の充実】</b> 調べ学習や授業関連の本を収集するとともに、児童・生徒のリクエストを考慮しながら本の選定・収集をします。	児童生徒からのリクエスト等も考慮しながら、蔵書の充実を図るとともに、物流サービスを活用し、他校や公共図書館の図書も活用します。また、司書教諭やスクールサポーターの交流をおし、よりよい図書館環境について情報交流できる場を設定します。	学校図書館を充実・活用するモデル校が調べ学習で有効であった書籍のリストを作成し、公開授業時に配付するとともに、市内で閲覧できる共有フォルダで地域の学校が確認できるようにしました。また、物流サービスについては、物流回数15回で年間460回、14,073冊の活用がありました。（前年度は物流回数15回で年間436回、16,850冊）	継続	各教科等において、児童生徒の学習の基盤となる資質能力を育成することを目的に、学校図書館資料を活用しながら、授業改善を行っている学校の好事例を府域へ普及するために公開授業を実施します。また、蔵書の充実を図るとともに、物流サービスを活用し、他校や公共図書館の図書も活用します。	継続	学校教育推進課
21	(3)	ウ	P25		<b>【障害のある子どもへの読書機会の提供】</b> 司書教諭等連絡会などで、障害のある子どもたちの読書状況について情報交換を行い、テイジー図書の利用について情報提供を行います。	司書教諭連絡会等で、全ての子どもが興味・関心を高め、楽しみながら読書できるようにするために考える機会をつくります。	スクールサポーター研修会において、非認知能力育成についての研修を行い、すべての児童生徒が意欲的に活動できることの大切さを確認し、学校体制で支援の必要な児童生徒も含め、育みたい力にむかって児童生徒支援をすることについて考える機会をつくりました。	継続	司書教諭連絡会等で、全ての子どもが興味・関心を高め、楽しみながら読書できるようにするために考える機会をつくります。	継続	学校教育推進課
22	(3)	エ	P25		<b>【学校図書館運営体制の充実】</b> 司書教諭・図書館担当職員・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が連携し、学校図書館の利用促進を図る取組を進めます。	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が図書を活用した授業を行いやすいようにする活動や、環境整備等について連携するとともに、市立図書館職員による研修や学校図書館の見学・アドバイスも行き、学校図書館の運営体制の充実を図る取組を進めます。	学校と市立図書館が連携するための「学校と公共図書館ねっとわーくプラン」を、校長会、司書教諭等連絡会、スクールサポーター研修会にて周知し、活用しました。	継続	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が図書を活用した授業を行いやすいようにする活動や、環境整備等について連携するとともに、市立図書館職員による研修や学校図書館の見学・アドバイスも行き、学校図書館の運営体制の充実を図る取組を進めます。	継続	学校教育推進課
23	(4)	ア	P25	市立図書館での推進	<b>【子どもの本の選定・収集の充実】</b> 年齢に応じた本など幅広く子どもの本を収集します。また、児童書と一般書の区別にとらわれず、中高生向けの図書の充実にも努めるとともに、電子媒体の活用についても検証します。	子どもの興味関心のある資料や、年齢・季節に応じた資料を精選し、より本に親しめる環境づくりに努めます。10代向け「イバハルコーナー」については、より利用されるよう、周知および資料の充実にも努めます。電子書籍については、引き続き利用実態を検証し、収集更新を行い充実を図ります。	こどもの興味関心のある資料や、年齢・季節に応じた資料を計画的に選定・収集し、入替を行いました。また、10代向け「イバハルコーナー」についても、中高生の興味関心のある資料配置に努めました。電子書籍については、収集更新を行い、こども向けの調べ物の本や、中高生向けの読み物など74冊を新たに受け入れました。	継続	こどもの興味関心のある資料や、年齢・季節に応じた資料を精選し、より本に親しめる環境づくりに努めます。10代向け「イバハルコーナー」については、より利用されるよう、周知及び資料の充実にも努めます。電子書籍については、引き続き利用実態を検証し、収集更新を行い充実を図ります。	継続	中央図書館
24	(4)	イ	P26		<b>【移動図書館による巡回】</b> 市立図書館や分室から離れた地域を巡回するほか、イベントや子どもの集まる場所に移動図書館で巡回し、読書の機会を提供します。	図書館から離れた地域を巡回し、市内全域で図書館を利用できる環境整備に努めます。また、イベントや子どもの集まる場所に巡回し、読書の機会を提供します。	図書館から離れた地域を定期的に巡回するほか、イベントや商業施設などこどもの集まる場所に巡回し、図書の閲覧・貸出・クイズを行うなど子どもたちに読書の機会を提供しました。 ・定期巡回 15箇所（清溪小学校・忍頂寺小学校含む） ・イベント出展 10回	継続	図書館から離れた地域を巡回し、市内全域で図書館を利用できる環境整備に努めます。また、イベントやこどもの集まる場所に巡回し、読書の機会を提供します。	継続	中央図書館

令和5年度子ども読書活動推進の取組実績と令和6年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和5年度取組内容等	令和5年度取組の実績と課題等	令和5年度 取組区分	令和6年度取組内容等	令和6年度 取組区分	担当課	
25	(4)	ウ	P26	【ブックリスト「おもしろい本みつけた」等の作成・配付】 0歳～高校生までの年齢に応じたおすすめの本を紹介するブックリスト「おもしろい本みつけた」を継続して、作成し配付します。 また、配付・設置場所をより広く追加するとともに、中高生向けの本の情報提供に努めます。	引き続き、ブックリスト「おもしろい本みつけた」及び中高生が選ぶ中高生向けブックリストの作成・配布を行います。 中高生からおすすめ本を募る方法として、インターネット上のフォーム活用を検討します。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を年2回作成・配布しました。 また中高生自身のおすすめ本を紹介したブックリスト「中高生の推し本」を作成し、図書館や市内中学校・高校図書室で配布、図書館ホームページに掲載しました。より多くの生徒に参加してもらえよう、インターネット上のフォームの活用や出前講座での呼びかけを行いました。	継続	引き続き、ブックリスト「おもしろい本みつけた」及び中高生が選ぶ中高生向けブックリストの作成・配布を行います。 中高生が参加しやすい募集時期や周知方法を検討します。	継続	中央図書館
26	(4)	エ	P26	【子どもの読書に関する相談】 問い合わせの多いテーマなどの本のリストを作成します。作成したリストは利用者の手に取りやすい場所に配置するなど、活用を図ります。 多様なテーマの特集を行い、子どもの読書に関する相談・レファレンスを充実します。 また、図書館ホームページの「子ども向け調べものリンク集」についても、随時見直しを行うとともに、活用についての周知に努めます。	問い合わせの多いテーマなど、レファレンス対応がスムーズにできるよう本のリストを作成して職員で共有し、ホームページに掲載するなど活用されるよう工夫します。 学校と連携して「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、中央図書館で本の探し方についての講座を開催します。 「子ども向け調べものリンク集」について、随時見直しを行い、更新します。	問い合わせの多いテーマや、季節の本など、特集コーナーの設置に合わせて本のリストを作成し、ホームページに掲載しました。 学校と連携して「第6回茨木市調べる学習コンクール」を開催し、中央図書館では「図書館を使いこなそう講座」の中で子ども向けの本の探し方を説明しました。(2回、6人)中央図書館だけでなく、分館での開催についても検討が必要です。 「子ども向け調べものリンク集」の見直しを行いました。	継続	問い合わせの多いテーマなど、レファレンス対応がスムーズにできるよう本のリストを作成して職員で共有し、ホームページに掲載するなど活用されるよう工夫します。 学校と連携して「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催します。 中央図書館や分館で、本の探し方や調べ方についての講座を開催します。 「子ども向け調べものリンク集」について、随時見直しを行い、更新します。	継続	中央図書館
27	(4)	オ	P26	【「おはなし会」の充実】 図書館や保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内のイベント等でおはなし会を開催します。 また、随時、開催場所、内容、派遣先や派遣回数を見直しを行い、より参加しやすい条件整備に努めます。	図書館では引き続き、0から3歳までの乳幼児と保護者対象の「ちいさいおはなし会」、幼児と小学生対象のおはなし会を開催します。 保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内のイベント等へおはなし会ボランティアを派遣し、おはなし会を開催します。 おはなし会の開催時間について、適切な時間帯や開催時間等の検証を引き続き行います。	中央図書館・分館で、おはなし会を実施しました。おにクルぶっくばーくでは、こどもの健診等に合わせ、開催回数を増やしました。また昨年度に引き続き私立の保育所(園)等へのおはなし会ボランティアの派遣を実施しました。 開催回数 中央・分館 ちいさいこ 60回 1,258人 幼児・小学生 62回 1,424人 派遣 126回 9,225人 (うち私立新規 10回 607人)	継続	図書館では引き続き、0から3歳までの乳幼児と保護者対象の「ちいさいおはなし会」、幼児と小学生対象のおはなし会を開催します。 保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内のイベント等へおはなし会ボランティアを派遣し、おはなし会を開催します。 おはなし会の開催時間について、適切な時間帯や開催時間等の検証を引き続き行います。	継続	中央図書館
28	(4)	カ	P26	【講座・子ども向け行事等の開催】 図書館の利用促進を図るため、市立図書館を利用したことのない子どもの利用のきっかけとなるような取組を各図書館で行います。 保護者と子どもと一緒に参加できる読み聞かせ講座や子どもの本の講座等、保護者・児童のニーズに合わせた内容・日程の講座や行事を開催します。	保護者と子どもと一緒に参加できる講座や、図書館を利用したことのない子どもの来館のきっかけとなるような行事を各図書館で開催します。	中央・各分館で、保護者と子どもと一緒に参加できる読み聞かせ講座や工作などの行事を開催しました。 ・ブックスタートフォローアップ読み聞かせ講座 2回 計 86人 ・こどもの読書にかかわる人材育成のための講座 1回 37人 ・こどもいきもの講演会 1回 117人 ・読書感想文の書き方講座 1回 48人 ・工作・クイズ等イベント 12回計1,104人 ・こどもの本交換会 6回 計 547人	継続	保護者と子どもと一緒に参加できる講座や、図書館を利用したことのない子どもの来館のきっかけとなるような行事を各図書館で開催します。	継続	中央図書館
29	(4)	キ	P27	【子ども向け広報の充実】 ちらしやポスターによる広報を行うとともに、市立図書館ホームページからも、行事のお知らせや利用案内が容易に検索できるよう、情報発信に努めます。また、広く呼びかけるためSNS等も活用します。	行事案内ちらしの配付については、引き続き学校園等に協力の依頼やつどいの広場等へも配布し、図書館に来館しない子どもや保護者への周知に努めます。 図書館ホームページや広報いばらき、市公式SNSなどで、子ども向けの利用案内や行事案内を充実します。	行事案内ちらしについて、学校園に協力を依頼し配布しました。また、図書館ホームページや広報いばらき、市公式SNSの他、市ホームページに行事のお知らせを掲載しました。おにクルぶっくばーくの行事については、おにクルホームページやおにクル公式SNSも活用し周知に努めました。水尾図書館では、「みずいろだより」を作成し、近隣の子育て施設等に配布しました。	継続	ポスターの掲示やちらしの配布について学校園等に協力を依頼するとともに、市立図書館ホームページや市ホームページ、市公式SNS等を利用し図書館の案内や行事のお知らせについて幅広く周知します。また、子どもに向けた効果的な情報発信の方法について検討します。	継続	中央図書館
30	(4)	ク	P27	【すべての子どもが利用しやすい環境づくり】 母語が日本語でない子ども向けに、外国語で書かれた絵本を収集するとともに、大阪府立図書館や他市の図書館で所蔵している外国語の本についても情報提供を行います。また、外国語での読み聞かせやおはなし会を開催します。 障害のある子ども向けに、テイジー図書やサビエの周知・利用促進に努めます。	外国語で書かれた絵本の収集について、引き続き全館で計画的に進めます。特におにクルぶっくばーくでは、英語以外の外国語で書かれた絵本も多く提供し、その周知・利用促進に努めます。 LLブックや子ども向けテイジー、電子書籍について、広報いばらきや図書館ホームページなどで利用方法を含めた継続的な周知に努めます。また、関係課と連携した情報提供の方法について検討します。	クラウドファンディングの寄附金で購入した外国語絵本をおにクルぶっくばーくに設置し、資料提供に努めました。 ブックスタート時に配布しているブックレットについても、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・タイ語・スペイン語・タガログ語・ポルトガル語版を用意しました。 イオンモール茨木やおにクルで、多言語絵本や読み聞かせに触れる「えほんのひろば」を開催しました。また、庄栄図書館では英語えほんに触れ合うイベントを実施しました。 中央・分館でLLブックの購入をすすめました。	拡充	中央・分館で多言語絵本を購入し、充実を図ります。多言語絵本を活用し、国際交流関係の市内団体との連携事業を実施します。 中央図書館に、新たに点字えほんやLLブックなどを置くコーナーを設置するとともに、ホームページやSNSに掲載し、加えて利用促進イベントなどで周知を図ります。	拡充	中央図書館
31	(4)	ケ	P27	【本市にゆかりのある作家と作品の紹介・普及】 図書館では、川端康成や富士正晴の作品を紹介するほか、郷土の作家を子どもたちに身近に感じてもらうため、現在活躍している本市にゆかりのある作家とその作品等についても、幅広く紹介し、親しむ機会を提供します。	イベント時に本市ゆかりの作家や作品についてのクイズを実施するなど、子どもたちの興味関心を高める情報提供に努めます。 また、現在活躍している本市にゆかりのある作家と作品について情報収集を行い、図書館ホームページで子どもたちに情報提供します。	12月に開催したイベント「BOOK TRAVEL 2023」において、本市ゆかりの作家や作品についての「文学クイズ」を実施し、子どもを含め463名の参加がありました。図書館ホームページでの情報提供については、取り組むことができませんでした。	継続	イベント時に本市ゆかりの作家や作品についてのクイズを実施するなど、子どもたちの興味関心を高める情報提供に努めます。また、現在活躍している本市にゆかりのある作家と作品について情報収集を行い、図書館ホームページ等で子どもたちに知ってもらえるよう取り組みます。	継続	中央図書館

令和5年度子ども読書活動推進の取組実績と令和6年度取組

No.	計画の体系における番号	計画ページ	計画の実現に向けた取組	令和5年度取組内容等	令和5年度取組の実績と課題等	令和5年度取組区分	令和6年度取組内容等	令和6年度取組区分	担当課	
32	(4)	コ	P27	【「子ども読書の日」の普及】 「子ども読書の日」の普及に努め、「子どもの読書週間」にはおはなし会や子ども向け行事を開催し、広報等で、関連行事としてのPRを行い、子どもの読書活動の推進を図ります。	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」に合わせて、おはなし会や子どもの本の交換会などを開催します。複数館での行事の連続開催や、啓発ポスターの掲示など、「こども読書週間」のPRに努めます。	「こども読書の日」や「こどもの読書週間」に合わせて、おはなし会やこどもの本の交換会などを開催しました。また、こどもの本交換会など複数館での行事の連続開催や、啓発ポスターの市内の公共施設や保育園等への配布により、PRに努めました。	継続	引き続き、「こども読書の日」や「こどもの読書週間」に合わせて、おはなし会やこどもの本の交換会などを開催します。行事の連続開催や、啓発ポスターの掲示など、「こども読書週間」のPRに努めます。	継続	中央図書館

【基本方針Ⅱ】 関係機関の連携と人材の育成

33	(1)	ア	P28	【団体貸出の利用促進】 地域で子どもが集まる施設や保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校等に対して、中央図書館と4つの分館が団体貸出を行い、子どもたちに多様な図書を提供します。また、団体貸出の活用方法等の周知に努めます。	校長会・教頭会や図書館ホームページ、広報いばらきで団体貸出の活用について周知し、地域の団体等への利用促進に努めます。	校長会・教頭会や図書館ホームページで、団体貸出の活用について周知しました。寄附を受けて購入したテーマ・年齢別の団体向け貸出セットを今後有効活用していく必要があります。	継続	団体貸出について、継続して利用促進に努めます。また、寄附を受けて購入したテーマ・対象別の図書のセット貸出を広く周知し、利用促進に努めます。	拡充	中央図書館
34					団体貸出の手順等について機会をとらえて学校図書館担当者へ周知し、利用促進を図ります。	団体貸出の手順について研修等で周知し、利用促進について周知を図りました。	継続	団体貸出の手順等について機会をとらえて学校図書館担当者へ周知し、利用促進を図ります。	継続	学校教育推進課
35	(1)	イ	P28	【ブックリスト「おもしろい本みつけた」の活用】 年齢に応じた、市立図書館司書おすすめの本を紹介したブックリスト「おもしろい本みつけた」を多くの人の目にふれるよう、さまざまな施設に配布します。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作成し、保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配付するとともに、ホームページにも掲載します。乳幼児と保護者が集まる場所での配布など、保育所等に通園していない子どもたちへの配布方法については引き続き検討します。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を年2回作成し、保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配付、ホームページにも掲載しました。また、各館のイベント時での配布や乳幼児と保護者が集まるつどいの広場等での設置、移動図書館のイベント出勤時にも配布を行いました。	継続	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作成し、保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配付するとともに、ホームページにも掲載します。乳幼児と保護者が集まる場所での配布など、保育所等に通園していない子どもたちへの配布方法については引き続き検討します。	継続	中央図書館
36	(1)	ウ	P28		【読み聞かせやおはなし会の開催】 保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内でのイベント等、図書館を含め子どもの集まる場所で、ボランティアによる読み聞かせを行います。また、開催等の情報提供に努めます。	保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内でのイベント等、図書館を含め子どもの集まる場所で、ボランティアによる読み聞かせを行います。イベントでのおはなし会開催の周知については、広報いばらきや市公式SNS、いばらきや地域情報サイトへの定期的な掲載依頼に努めます。	保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小中学校・公民館・コミュニティセンター等の施設長の会議で、おはなし会ボランティア派遣についての周知に努めました。開催の周知については、チラシの配布や広報いばらき、いばらきや地域情報サイトに定期的に記事掲載をしました。おにクル開催後はこども支援センターとの連携事業「絵本でほっころの日」にはおはなし会ボランティアを派遣し、図書館職員も読み聞かせを行いました。	継続	保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内でのイベント等、図書館を含めこどもの集まる場所で、ボランティアや職員による読み聞かせを行います。イベントでのおはなし会開催の周知については、広報いばらきや市公式SNS、いばらきや地域情報サイトへの定期的な掲載依頼に努めます。	継続
37	(1)	エ	P28	【市立図書館の見学、職場体験】 中央図書館と4つの分館で、保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校等からの見学を受け入れ、来館した子どもたちに利用案内・館内見学を実施し、図書館の使い方を周知します。また、中学校からの職場体験を受け入れ、業務を体験してもらう中で、市立図書館を身近に感じ、本に親しむ機会を提供し読書への関心を高めます。		小学校の図書館への見学を実施します。図書館を紹介し、利用促進につなげます。中学校から図書館への職場体験を実施し、生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら自らの生き方を考え主体的に進路が選択できるような機会にします。	中央図書館及び分館で、図書館見学を実施しました。中学校から図書館への職場体験を実施しました。	継続	小学校の図書館への見学を実施します。図書館を紹介し、利用促進につなげます。中学校から図書館への職場体験を実施し、生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら自らの生き方を考え主体的に進路が選択できるような機会にします。	継続
38					中央図書館と4つの分館で、保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校等からの見学を受け入れ、来館した子どもたちに利用案内・館内見学を実施し、図書館の使い方を周知します。また、中学校からの職場体験を受け入れ、業務を体験してもらう中で、市立図書館を身近に感じ、本に親しむ機会を提供し読書への関心を高めます。	中央図書館と4つの分館で、保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校等からの見学を受け入れました。 幼稚園 1園 76人 小学校3年生 21校 1,680人 小学校3年生以外 5校 130人 職場体験については、中学校 6校19人を受入れました。また、中学校1校15人の図書館インタビューを受入れました。	継続	中央図書館と4つの分館で、保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校等からの見学を受け入れ、来館した子どもたちに利用案内・館内見学を実施し、図書館の使い方を周知します。また、中学校からの職場体験を受け入れ、業務を体験してもらう中で、市立図書館を身近に感じ、本に親しむ機会を提供し読書への関心を高めます。	継続	中央図書館
39	(1)	オ	P29	【学校と市立図書館との連携】 「学校と公共図書館ネットワークプラン」に基づき、市立図書館司書が、学校訪問を行い、司書教諭及びスクールサポーターに情報提供を行うほか、意見交換や相談に応じます。また、司書教諭やスクールサポーターの連絡会に出席し、個々の学校の取組についての情報収集を行い、連携につなげます。	司書教諭等連絡会や、スクールサポーター研修に市立図書館の職員も参加し、学校と市立図書館との連携を深めます。学校と市立図書館が連携できることについての周知を様々な場面で実施します。「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、全国コンクールにも応募します。	司書教諭連絡会や、スクールサポーター研修会に市立図書館の職員も参加しました。司書教諭連絡会ではブックトークの研修を行いました。また、市立図書館と共催で、「茨木市 図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、456点の応募があり、うち、7点を全国コンクールへ出展しました。(前年度は333点)	継続	司書教諭等連絡会や、スクールサポーター研修に市立図書館の職員も参加し、学校と市立図書館との連携を深めます。学校と市立図書館が連携できることについての周知を様々な場面で実施します。「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、全国コンクールにも応募します。	継続	学校教育推進課
40					図書館職員による小・中学校の図書館訪問や、スクールサポーター連絡会への出席をとおして相互に情報提供を行うなど、司書教諭やスクールサポーターと図書館職員の連携に努めます。	図書館職員が学校図書館を訪問し、情報提供や意見交換を行いました。訪問数 小学校14校 中学校4校 また、スクールサポーター研修会に職員が参加し、情報提供や交流を行いました。学校図書館担当職員やスクールサポーター対象に「ねっとわーくだより」を年2回発行しました。 ①「選書の時、参考になるサイト」 ②「今年の11月に新図書館『おにクルぶっくぱーく』がオープン！」	継続	図書館職員による小・中学校の図書館訪問や、スクールサポーター連絡会への出席をとおして相互に情報提供を行うなど、司書教諭やスクールサポーターと図書館職員の連携に努めます。	継続	中央図書館

令和5年度子ども読書活動推進の取組実績と令和6年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和5年度取組内容等	令和5年度取組の実績と課題等	令和5年度 取組区分	令和6年度取組内容等	令和6年度 取組区分	担当課	
41	(1)	カ	P29	【ボランティアグループ等の情報提供】 朗読や読み聞かせのグループ等についての情報を収集し、保育所（園）・幼稚園・認定こども園のほか、子育て関連施設に情報提供を行います。	朗読や読み聞かせグループについて情報を収集し、地域の保育所（園）や子育て関連施設へどのようにつながられるか検討します。	朗読や読み聞かせのグループ等について、いくつか情報を得ることはできましたが、あまり進められませんでした。子育て関連施設への情報提供はできませんでした。	継続	引き続き朗読や読み聞かせグループについて情報を収集し、地域の保育所（園）や子育て関連施設等へつなげる方法を検討します。	継続	中央図書館
42	(1)	キ	P29	【生涯学習出前講座の実施】 市立図書館司書が、読み聞かせについての講座や、図書の修理実演、市立図書館の利用案内等を行います。図書館ホームページで過去の実施内容や、申し込み方法を連携するなど情報発信に努めます。	各館でのリーフレット設置や図書館ホームページへの案内掲載等の周知のほか、子育て関連施設等への情報提供について関係課と連携して取り組みます。	出前講座で、図書館の取組や、こどもへの読み聞かせについて司書が話をしました。（2件） 各館でのリーフレット設置や図書館ホームページへの案内掲載等の周知のほか、子育て関連施設等への情報提供についても検討が必要です。	継続	各館でのリーフレット設置や図書館ホームページへの案内掲載等の周知のほか、中学校・高校・子育て関連施設等への情報提供について関係課と連携して取り組みます。	継続	中央図書館
43	(1)	ク	P29	【地域団体・ボランティアのネットワークづくり】 子どもの読書にかかわる地域団体、ボランティアについて、情報収集を行い、連携してネットワークづくりに努めます。	子どもの読書にかかわる地域団体、ボランティアについて、引き続き情報収集を行い、連携してネットワークづくりに努めます。	こどもの読書にかかわる地域団体やボランティアについて、情報収集に努めましたが、相互の連携やネットワークづくりについては進みませんでした。	継続	こどもの読書にかかわる地域団体、ボランティアについて、引き続き情報収集を行い、連携してネットワークづくりに努めます。	継続	中央図書館
44	(1)	ケ	P29	【関係機関、地域団体、ボランティアとの連携・協力】 それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実践します。また、新たに連携して効果的に子ども読書活動を推進できる取組を検討します。	地域の関係機関やボランティア、市立図書館が、それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実施します。	地域の関係機関、団体、ボランティアの取組の情報収集に努めました。市立図書館の取組についても、行事のちらし等を配付するなどして周知しました。イベント等へのおはなし会ボランティア派遣で連携を図りましたが、相互に協力できる取り組みについて引き続き検討が必要です。	継続	地域の関係機関やボランティア、市立図書館が、それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実施します。	継続	中央図書館
45	(1)	ケ	P29		（ふれあいルームの利用者に、活動の中で図書館利用や市立図書館の図書の団体貸出を通して、読書に親しんでもらう機会を作ります。）			ふれあいルームの活動時間に、市立図書館やおにクルぶっくばーく、団体貸出を利用し、読書に親しみます。	新規	教育センター
46	(2)	ア	P30	【保育士・幼稚園教諭の読み聞かせ技術の向上】 保育士・幼稚園教諭の読み聞かせ技術向上のため、研修や情報交流を行います。	今後も所・園内研修を通して職員間で意見交流や情報交流を行い、所・園内における読み聞かせをさらに充実したものにしていきます。 【具体的な研修について】 ・「絵本の読み聞かせについて」（保育所） ・「実技研修・絵本について」（幼稚園）	所・園内研修などを通して、絵本の読み聞かせの充実に努めてきました。	継続	今後も所・園内研修を通して職員間で意見交流や情報交流を行い、所・園内における読み聞かせをさらに充実したものにしていきます。 【具体的な研修について】 ・「絵本の読み聞かせについて」（保育所） ・「ことば部会・絵本について」（幼稚園）	継続	保育幼稚園総務課
47	(2)	イ	P30	【学校図書館に関わる人材の知識・技術の向上】 定期的に研修を行い、司書教諭、スクールサポーター、学校図書館ボランティアの知識・技能の向上に努めます。	研修会を開催し、知識技能の向上を図ります。	学力向上担当者会では、学校図書館を充実・活用するモデル校の教員を含めディスカッションを行い、学校図書館を中心に据えた実践報告を行いました。	継続	司書教諭等・スクールサポーター研修会を開催し、知識技能の向上を図ります。	継続	学校教育推進課
48	(2)	ウ	P30	【児童サービス担当職員のスキルアップ】 図書館内で研修を行うとともに、外部研修に積極的に参加し、知識・技能の向上に努めます。	図書館内で職員研修を行うとともに、オンライン研修など外部研修にも積極的に参加し、知識・技能の向上に努めます。	図書館に新しく配属された職員に対し研修を行いました。また、外部講師を招き、こども読書活動推進の取組として「りんごの棚」（すべてのこどもに読書の喜びを体験してもらう場所）の全体研修を行いました。（1回、26人） 外部研修やオンライン研修には積極的に参加し、知識・技術の向上に努めました。（12回、21人）	継続	図書館内で職員研修を行うとともに、オンライン研修など外部研修にも積極的に参加し、知識・技能の向上に努めます。	継続	中央図書館
49	(2)	エ	P30	【おはなし会ボランティアの技術向上】 おはなし会ボランティアの技術向上のため、定期的に研修会を実施します。	ボランティアの技術向上のため研修会を実施します。	ボランティアの技術向上のため、研修会を実施しました。1回、参加者46人	継続	ボランティアの技術向上のため研修会を実施します。	継続	中央図書館
50	(2)	オ	P30	【研修会の情報提供】 府立図書館の研修会等のお知らせを学校やボランティア、関係課等に情報提供します。	府立図書館等で開催される研修会や講座等について、学校やボランティア、関係課等に情報提供します。	府立図書館等で開催される研修会や講座等について、学校やボランティア、関係課等に情報提供しました。	継続	府立図書館等で開催される研修会や講座等について、学校やボランティア、関係課等に情報提供します。	継続	中央図書館